## 本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

| 支社 | 〒 | 所在地 | 電話番号 |
|---|---|---|---|
| 大阪支社 | 〒550 | 大阪市西区千代崎3-2-95 | ☎06（586）3200 |
| 南部支社 | 〒590 | 堺市住吉橋町2-2-19 | ☎0722（38）1131 |
| 北部支社 | 〒569 | 高槻市藤の里町39-6 | ☎0726（71）0361 |
| 東部支社 | 〒578 | 東大阪市稲葉2-3-17 | ☎0729（62）1131 |
| 兵庫支社 | 〒650 | 神戸市中央区東川崎町1-8-2 | ☎078（360）3100 |
| 京都支社 | 〒600 | 京都市下京区中堂寺粟田町1番地 | ☎075（311）7381 |
| 奈良支社 | 〒631 | 奈良市学園北2-4-1 | ☎0742（44）1111 |
| 和歌山支社 | 〒640 | 和歌山市本町1-5 | ☎0734（31）2481 |
| 兵庫西支社 | 〒670 | 姫路市神屋町4-8 | ☎0792（85）2221 |
| 豊岡支社 | 〒668 | 豊岡市三坂町6-57 | ☎0796（23）2221 |
| 滋賀支社 | 〒525 | 草津市西大路町5-34 | ☎0775（62）5311 |
| 滋賀東支社 | 〒522 | 彦根市大東町12-11 | ☎0749（22）3131 |
| 長浜営業センター | 〒526 | 長浜市南呉服町3-4 | ☎0749（62）7171 |
| 本社・ガスビルサービスセンター | 〒541 | 大阪市中央区平野町4-1-2 | ☎06（202）2221 |

**大阪ガス株式会社**

**おねがい** ガスくさいときは、ガス栓を閉め窓を全開にして、（火気に注意して）大阪ガス支社またはサービスショップに連絡してください。

# ガス給湯暖房機
## <ふろ機能付>

# 取扱説明書

| 商品コード |
|---|
| 44-625・626 型<br>44-627・628 型 |

ごあいさつ

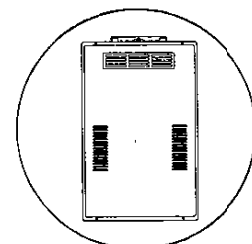
このたびは、大阪ガスのガス給湯暖房機エックスジェット・オートをお買い上げいただきましてありがとうございます。
安全にご使用していただくために、機器を使用する前によく読み、十分に理解したうえで使用してください。

図は44-625型です。

○この取扱説明書は、いつでも利用できる場所に大切に保管してください。

○別添の保証書は、記載してあるお買い上げ日、販売店名、保証内容などをよく確認し、大切に保管してください。

○来客者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。

○本書を紛失された場合や、ご不明な点があればお買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。

〈BL認定品〉

| 型式名 | YG2401R<br>YG2401RG<br>YG2401RQ<br>YG2401RM |
|---|---|

大阪ガス

T915

# もくじ

## 使用前に

特に注意していただきたいこと 1ページ



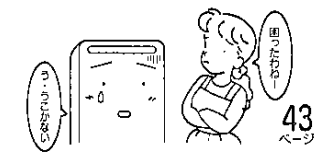
各部のなまえとはたらき 10ページ

## 使いかた

お湯の出しかた 17ページ

湯はりのしかた 21ページ



おふろの温度調節 27ページ



湯はり予約のしかた 29ページ



残り湯の沸かしかた 31ページ



暖房のしかた 35ページ

## 点検・お手入れ・故障かな？と思ったら

点検のしかた 41ページ



お手入れのしかた 42ページ



故障かな？と思ったら 43ページ



## アフターサービス・その他



● ふろアダプターの仕様は、スタンダードタイプとデラックスタイプがあり、ふろアダプターの仕様により、使いかたが異なりますので、13ページを参考にして確認していただき、ふろアダプターの仕様に合った使いかたを行ってください。

| | ページ |
|---|---|



使用前に

使いかた

点検・お手入れ、

# 特に注意していただきたいこと

安全に正しく使用していただくために必ずお読みください。

☆ここに示した注意事項と絵表示は機器を正しく安全に使用していただき、お客様や他の人々への危険や、財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

☆誤った取り扱いにより生じる危害・損害の程度をつぎの三つに区分しています。

| | |
|---|---|
| ⚠危険 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を表しています。 |
| ⚠警告 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表しています。 |
| ⚠注意 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を表しています。 |

※ここでの「人」とは、使用者のみでなく、その家族・来客者・機器を譲渡された人も含みます。

☆注意事項の絵表示と意味はつぎのとおりです。

| 絵表示 | 意味 |
|---|---|
| | 上記表示項目を守らなかった場合に起こりうる現象を表します |
| | 一般的な「危険」・「警告」・「注意」 |
| | 感電注意 |
| | 高温注意 |
| | 発火注意 |
| | 一般的な禁止 |
| | 火気禁止 |
| | 分解禁止 |
| | 接触禁止 |
| | 必ず行う |
| | アース必要 |



## ■屋内設置の禁止

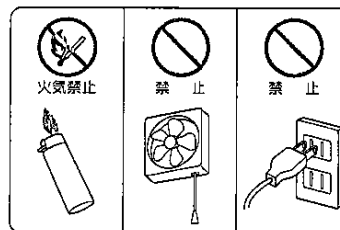
屋外用機器のため、屋内には絶対に設置しない。

不完全燃焼により、一酸化炭素中毒のおそれがあります。

## ⚠警告

## ■ガス漏れ時の処置について

ガス漏れに気付いたときは、右記①〜②の処置を行う。
また、絶対に火をつけたり、電気器具(換気扇など)のスイッチの「入・切」や電源プラグの抜き差しはしない。

火や火花で引火し、火災になるおそれがあります。

① すぐに使用をやめ、機器のガス栓を閉じる。

② 販売店または、もよりの大阪ガスへ連絡する。

## ⚠ 警　告

### ■機器の設置について

● 機器の設置・移動および付帯工事は、お買い求めの販売店に依頼し、有資格者による工事を行う。

⇧ 思わぬ事故の原因になります。

### ■使用ガス・電源について

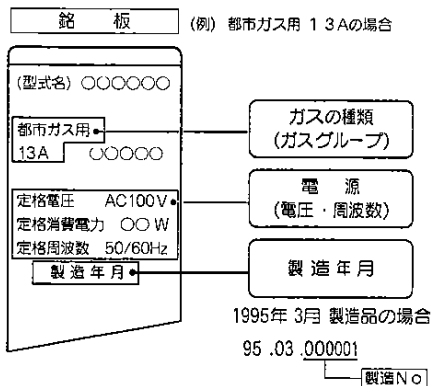
● 必ず銘板(機器前面に貼付)に表示してあるガス(ガスグループ)および電源(電圧・周波数)を使用する。

⇧ 火災、不完全燃焼、爆発点火のおそれや機器の故障の原因になります。

● 転居された場合にも、供給ガスの種類、電源の種類が銘板の表示と一致していることを確認してください。

※ガスの種類には都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスにはガスグループの区分があります。

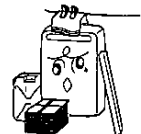
わからない場合やご不明の点があればお買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

確　認



### ■火災予防

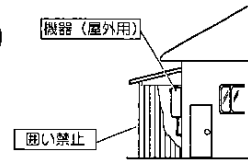
● 機器の周辺や排気トップ周辺に燃えやすい物(洗濯物・新聞紙・木材・スプレー缶・灯油など)を置かない。

⇧ 火災のおそれがあります。

発火注意

### ■囲い禁止

● 機器設置後、増改築などによる波板囲いなどで屋内状態にしない。

⇧ 火災・一酸化炭素中毒のおそれがあります。

禁　止

### ■機器周辺の注意

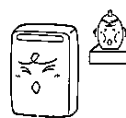
● 機器の周辺でスプレー、ベンジン、灯油など引火のおそれのあるものを使用しない。

⇧ 火災のおそれや機器の故障の原因になります。

禁　止

● 機器の周辺にスプレー缶を置かない。

⇧ 熱でスプレー缶の圧力があがり爆発するおそれがあります。

禁　止

### ■異常時の処置

● 使用中に異常燃焼、異常音、臭気など感じられたときや地震、火災などの緊急の場合は次の手順に従ってあわてずすみやかに処置する。

① 給湯栓を閉じる。

② リモコンの運転スイッチを「切」にする。

③ ガス栓・給水元栓を閉じる。

# ⚠ 警　告

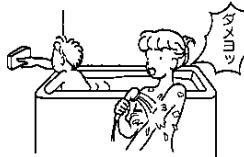
## ■やけど注意

- 給湯およびシャワーを使う場合、再使用時や湯量を変化させた時などに熱いお湯が出ることがあるため、直接体にかけずに、手でお湯の温度を確かめてから使用する。

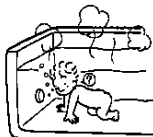
やけどのおそれがあります。

## ■使用中の温度変更禁止

- 給湯およびシャワー使用中は、使用者以外は、お湯の温度を変更しない。

やけどのおそれがあります。

## ■子どもに対する注意

- ふろアダプター付近に潜ったりしない。特に小さなお子さまのいるご家庭では、注意する。

思わぬ事故の原因になります。

## ■ふろを沸かすときは

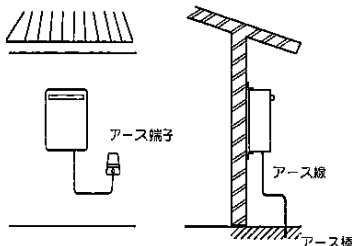
（ふろ スイッチを押すときは）

- 浴そうの水位がふろアダプターより上にあることを確認する。

やけどのおそれや浴そうの損傷の原因になります。

## ■アースの確認

- この機器はアースが必要なため、アースされているか確認する。

万一、機器が故障した場合、感電のおそれがあります。

# ⚠ 注　意

## ■排気口（排気トップ）周辺は

- 排気ガスによって、加熱されて困るもの(植木・ペットなど)は、排気トップのそばには置かない。

植木が枯れたり、ペットに悪影響をおよぼすおそれがあります。

## ■用途について

- 給湯、湯はり、追いだき、シャワー、温水暖房以外の用途に使用しない。

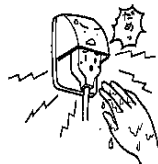
思わぬ事故の原因になります。

## ■接触禁止

- 使用中、使用直後は排気筒や排気トップ周辺が高温になっているため、さわったりしない。

やけどのおそれがあります。

## ■感電注意

- 濡れた手で電源プラグをさわらない。

感電のおそれがあります。

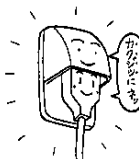
## ■電源コードを引っぱらない

- 電源コードを引っぱって電源プラグを抜かない。

電源コード断線（芯線の一部）による発熱や発火の原因になります。

## ■電源プラグの注意

- 電源プラグにほこりが付いていないかときどき確認する。
- 電源プラグの差し込みは確実に行う。

プラグにほこりが付着していたり、差し込みがゆるいと火災や感電のおそれがあります。

# お　願　い　危険・警告・注意の項目以外で特に守っていただく項目

## ■使用時の確認
- 使用時の点火、使用後の消火を必ず確かめてください。

リモコンの燃焼表示で確認してください。（15ページからの「使いかた」を参照）

- 使用中も、ときどき正常に燃焼していることを確かめてください。

## ■補助用具の使用について
- この機器専用の付属品あるいは指定のもの(別売部品)以外は使用しないでください。

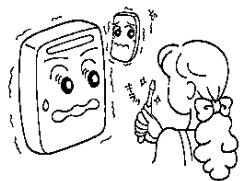
## ■業務用としての使用禁止
- 本製品は家庭用ですので業務用として使用しないでください。

著しく寿命が短くなります。

## ■分解禁止
- 機器およびリモコンの分解は絶対にしないでください。

## ■お手入れ時の注意
- お手入れは、手袋などで指先を保護し、機器が十分冷えてから行ってください。

41ページの「点検とお手入れ」を参照してください。

## ■飲用に使用する時は
- 朝一番のお湯など、長時間使用されなかった後の配管中のお湯（洗面器一杯程度）は飲用や調理用に使用しないでください。念のために雑用水として使用してください。

## ■長期間使用しない場合
- 長期間使用しない場合は、万一のガス漏れや凍結を防止するためガス栓を閉じ、水抜きを行ってください。

40ページの「凍結予防のしかた（機器内の水を抜く方法)」を参照してください。

## ■断水時の処置
- 断水時は給湯栓を閉じ、リモコンの運転スイッチを「切」にしてください。また、再通水したときは、15ページからの「使いかた」に従って操作してください。

## ■凍結に注意
- 外気温が極端に低くなる場合、凍結予防処置が必要です。38ページからの「凍結予防のしかた」を参照し、処置を行ってください。

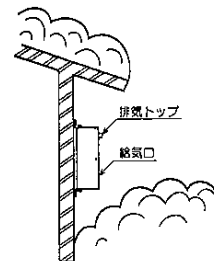
凍結による機器・配管の修理は有料です。

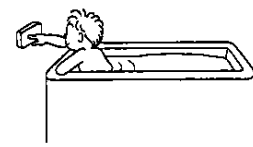


# お　願　い　危険・警告・注意の項目以外で特に守っていただく項目

## ■積雪時の注意
- 積雪時は機器および機器の排気トップ・給気口が雪でふさがれていないか確認してください。

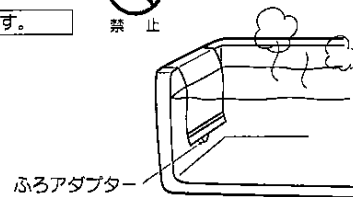
不完全燃焼の原因になります。

- 積雪や屋根からの落雪で機器および機器の排気トップ・給気口がふさがれている場合は、積雪・落雪対策が必要です。
お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに相談してください。

## ■子どものいたずらに注意
- リモコンは、子どもがいたずらしないよう注意してください。

急な温度変化や熱湯でやけどのおそれがあります。

## ■ふろアダプターの注意
- ふろアダプターをタオルなどでふさがないでください。

機器の故障や思わぬ事故の原因になります。

禁　止

# お　願　い

危険・警告・注意の項目以外で特に守っていただく項目

## ■定期点検について

- 機器を安心して、より長く使用していただくために、2～3年に1回程度の定期点検をおすすめします。（有料）

お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに相談してください。

## ■機器周囲の注意事項

- 機器の周囲に犬などのペットをつながないでください。

ペットの毛などが機器内に詰まり、不完全燃焼の原因になります。

- 増改築などにより、線入・網入板ガラスを排気トップの近くに取り付けないでください。

排気ガスの熱で、板ガラスが割れるおそれがあります。

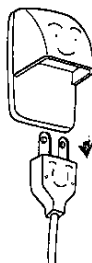
## ■停電時の処置

- 停電すると自動的にガスが止まり、燃焼が停止します。
- 再通電してもすべてのスイッチは「切」の状態になっています。15ページからの「使いかた」に従って、操作してください。
- 湯はり・追いだき中に停電すると、ふろアダプターから水が流れっぱなしになりますので、給水元栓を閉じてください。
- 時刻・予約時刻ともリセットされますので、通電後15～16、29～30ページに従って、再度時刻・予約時刻を合わせてください。

## ■雷時の処置

- 雷が発生しているときは、すぐに使用をやめ、電源プラグを抜いてください。
（機器周囲に電源プラグがない場合は、機器用屋内ブレーカーを「切」にしてください。）

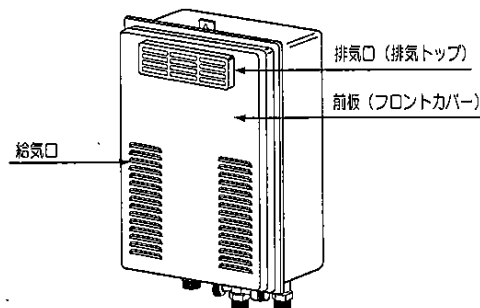
電子部品が故障する原因になります。

- 雷が遠ざかったことを確認してから、電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んで使用してください。
（または、機器用屋内ブレーカーを「入」にしてください。）

# 各部のなまえとはたらき

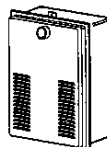


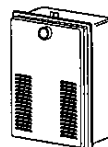
## 機器本体

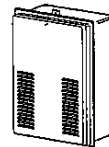
屋外壁掛・据置設置形・PS標準設置形

**44-625型**

## バリエーション

ＰＳ扉内設置形

44-626型

ＰＳ扉内設置・前方排気延長形

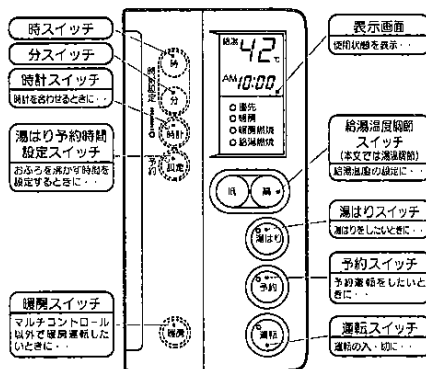
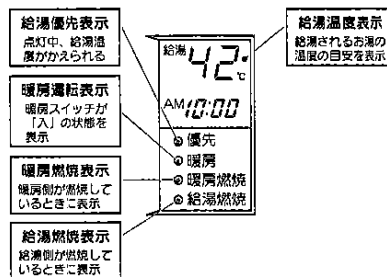
44-627型

ＰＳ扉内設置・後方排気延長形

44-628型

PSとは、パイプシャフトの略です。

## 特　長

- 万一の異常をお知らせするＯＫモニター付。
- 給湯・ふろの設定温度が一目でわかるデジタル表示。
- 空だき、湯アカの心配がないニュージェットフロー。
- 浴そう内の温度差がほとんどなく沸きあがる。

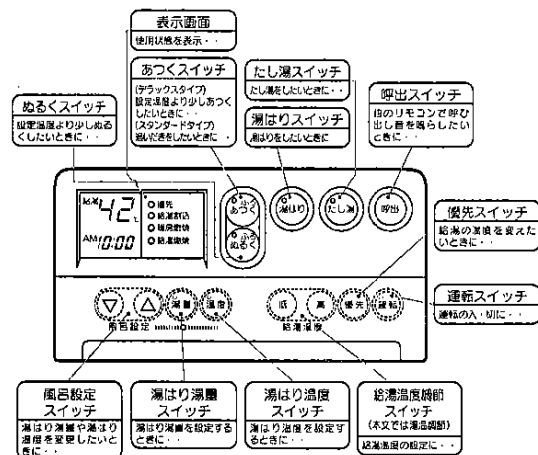
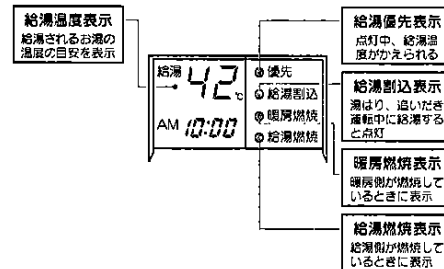
# 各部のなまえとはたらき

## 台所リモコン

## 表示画面

表示は使用状態により異なります。

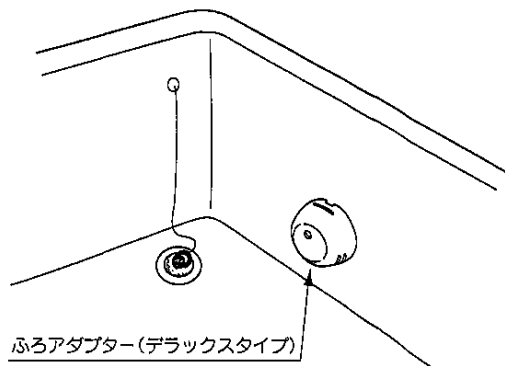
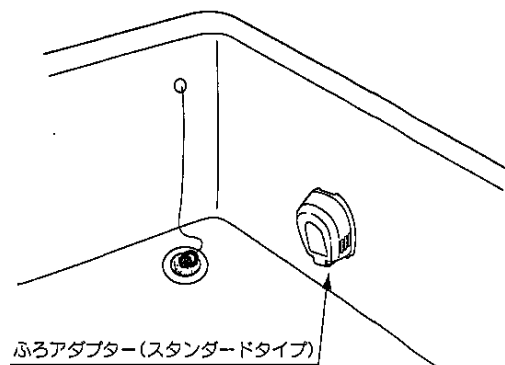
## 浴室リモコン

## 表示画面

表示は使用状態により異なります。

使用前に

# 各部のなまえとはたらき

## ふろアダプター

デラックスタイプ（サーミスタ式温度検出機能安全装置付）

スタンダードタイプ（形状記憶合金式安全装置付）

# 安全装置について

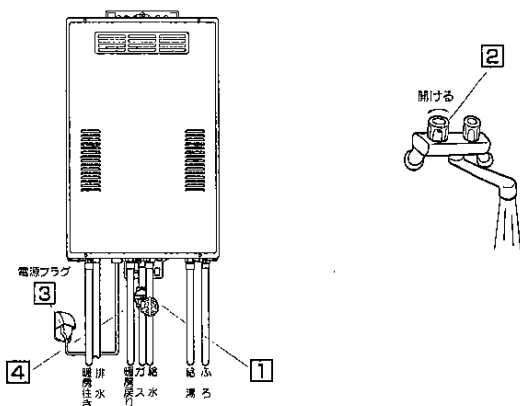


## 安全装置の種類とはたらき

| 安全装置 | 作動理由 | はたらき（現象） | 処置方法 |
|---|---|---|---|
| 立消え安全装置 | 使用中にバーナの炎が消えたとき | 自動的にガスを止めます。 | 給湯栓を一度閉じて機器のガス栓が全開であることを確認し、使用してください。 |
| 過昇温安全装置 | 湯温が95℃以上になったとき | 自動的にガスを止めます。 | 給湯栓を一度閉じて機器の給水元栓が全開であることを確認し、使用してください。 |
| 過熱防止装置 | 機器内の温度が異常に高くなったとき | 自動的にガスを止めます。（機器が使用できなくなります。） | すぐに使用をやめてガス栓を閉じてからお買い求め販売店またはもよりの大阪ガスへ連絡してください。 |
| 残火安全装置 | 機器内の熱交換器が異常な温度上昇をしたとき | 自動的にガスを止めます。 | |
| 漏電安全装置 | 漏電したとき | 機器が使用できなくなります。 | 電源プラグを一度抜き差ししてから使用してください。 |
| 凍結予防装置 | 気温が下がってきたとき | 機器内に組込まれたヒーターが作動しまた、暖房側は自動的にポンプを回して凍結を予防します。 | 凍結予防のしかたもご覧ください。 |
| 過圧防止安全装置 | 機器内の水圧が異常に高くなったとき | 機器の逃し弁より圧力を逃すためお湯がでます。給湯栓を閉じたあともお湯がでることがあります。 | 床面をぬらしますので不都合が生じるときは排水処理が必要です。お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスに相談してください。 |

処置方法の手順後に再度同じ現象が起きたときは、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスへ連絡してください。

# はじめてお使いになるときは

## 運転前の準備と確認　1 ～ 4 の手順で行ってください。

### 1 給水元栓の開栓

給水元栓を全開にする。

### 2 出水の確認

台所または洗面所などの給湯栓を開け、水が出ることを確認する。
出水の確認後は、給湯栓を閉じる。

### 3 電源の投入

電源プラグをコンセントに差し込む。
機器周囲に電源プラグがない場合は、機器用屋内ブレーカーのスイッチを「入」にする。

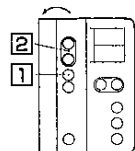
### 4 ガス栓の開栓

ガス栓を全開にする。

**⚠警告**

ぬれた手で電源プラグをさわらない。

感電のおそれがあります。

## 現在時刻の合わせ方［台所リモコンで時刻設定操作をします。］

### 1 時計スイッチを押す

時計スイッチを押した後、約10秒以内に「時・分スイッチ」を押さないと自動的に時刻を刻み始めます。

初めて時計スイッチを押したときは、12:00が表示されます。

### 2 時・分スイッチを押す

午前(AM)と午後(PM)を間違えないように

約10秒後ランプが消えて時刻を刻み始めます。

消灯　時計

給湯　42℃　AM 10:00

：が点滅し、時刻を刻み始めます。

優先　暖房　暖房燃焼　給湯燃焼

使いかた

# お湯の出しかた

## ⚠警告

- 給湯およびシャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけずに手でお湯の温度を確かめてから使用する。

やけどのおそれがあります。

- 他の人が給湯およびシャワーを使用しているときにリモコンのお湯の温度を変えない。
- お湯を体に浴びたままお湯の温度を変えない。

禁止

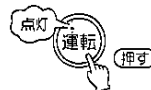
やけどのおそれがあります。

## ワンポイントアドバイス

お湯の量を絞りすぎたときや水温が30℃に近いときは、設定温度を低くしても実際の設定温度よりお湯が高くなる場合があります。
このようなときは、給湯栓を開けて湯量を増やすか、水と混ぜて使用してください。

台所リモコン

浴室リモコン

### 1 運転スイッチを押す

表示は浴室リモコンの例です。表示は、「点灯」「消灯」する部分のみ記載しています。

### 2 湯温調節スイッチを押す

優先表示が点灯していることを確認してください。消灯している場合は19ページの（優先表示の切り替えかた）に従い、使用するリモコンを優先にしてください。

ご希望の温度に

給湯 42 優先 AM 10:00 確認

一度設定すると記憶します。

### 3 お湯を出す

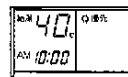
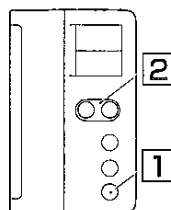
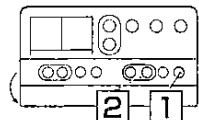
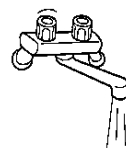
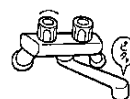
給湯栓を開ける

給湯 42 優先 AM 10:00 給湯燃焼

### 4 お湯を止める

給湯栓を閉じる

給湯 42 優先 AM 10:00 給湯燃焼

使いかた

## 給湯設定温度について

■はじめて使用するとき
給湯温度は40℃に設定されています。

- 表示されている温度は、設定温度で実際のお湯の温度とは、配管条件などにより、多少異なりますので、めやすとしてください。
- 「高」スイッチを押し続けると50℃まで連続で変わります。60℃にするときは、もう一度押してください。

# お湯の出しかた

**⚠警告**

- 優先表示を切り替えるときは、必ず燃焼表示が消灯していることを確認する。
- 燃焼表示が点灯している時の優先の切り替えはしない。
- 使用する前に、リモコンの表示温度を必ず確かめてから使用する。

やけどのおそれがあります。

## 優先表示について

- 優先表示が点灯しているリモコンでお湯の温度調節ができます。

## 優先表示の切り替えかた

- 運転スイッチがすでに「入」の状態（給湯温度を表示している状態）を表しています。

（浴室リモコンを優先にしたいとき）

リモコンの燃焼・優先表示が消灯していることを確認する。

浴室リモコン

浴室リモコンの優先スイッチを押す。



温度調節ができます。



（台所リモコンを優先にしたいとき）

リモコンの燃焼・優先表示が消灯していることを確認する。

台所リモコン

台所リモコンの運転スイッチを一度「切」にし、再度「入」にする。

湯温調節スイッチの「低」「高」スイッチを押して、ご希望の温度に調節してください。

ご使用の準備完了

**⚠警告**

前回に設定したお湯の温度を記憶しているため、高温(60℃)で使った後、あらためて使用したり、優先切り替えを行ったときは、表示温度を必ず確かめてから使用する。

やけどのおそれがあります。

## 給湯設定温度の記憶について（各リモコンで最後に設定された温度を記憶します。）

- 台所リモコンで紹介をしますが、浴室リモコンでも同じ操作方法です。

使いかた

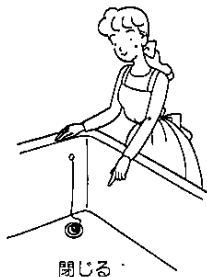
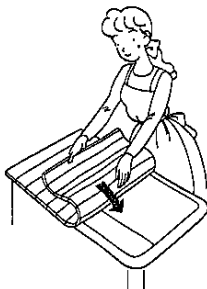
# 湯はりのしかた（運転前の準備）

## 運転前の準備

▣湯はり温度、湯量は浴室リモコンで設定します。

### 浴そうの確認

●浴そうの排水栓を閉じる

閉じる

●浴そうのふたをする

### 湯はり温度の設定

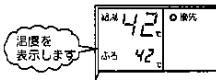
浴室リモコン

1 運転スイッチを押す

点灯 運転 押す

2 温度スイッチを押す

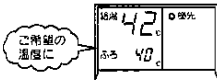
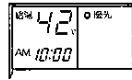
点灯 温度 押す

温度を表示します

3 風呂設定スイッチを押す

ぬるくするとき あつくするとき

ご希望の温度に

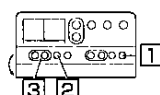
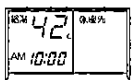
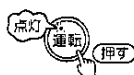
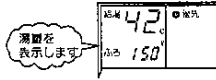
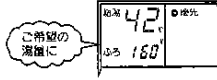
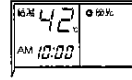
約10秒後ランプが消えて設定完了です。

消灯 温度

#### 湯はり温度について

■はじめて使用するとき
湯はり温度は42℃に設定されています。

| 37 | 38 | 39 | 40 | 41 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | ℃ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ぬるめ | | | ふつう | | | | あつめ | | | | | |

●表示されている温度は設定温度で実際の湯はり温度とは、浴そうの種類や配管条件などにより、多少異なりますのでめやすとしてください。
●一度、湯はり温度を設定すると記憶します。ただし約5分以上の停電後は42℃設定にもどります。

### 湯はり湯量の設定

1 運転スイッチを押す

2 湯量スイッチを押す

3 風呂設定スイッチを押す

約10秒後ランプが消えて設定完了です。

#### 湯はり湯量について

■はじめて使用されるとき
湯はり湯量は150ℓに設定されています。
※試運転などで湯量が150ℓ以外になっている場合があります。

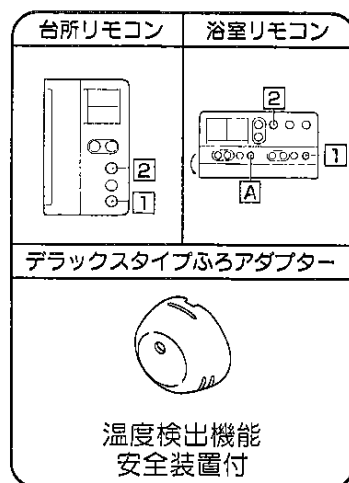
| 浴そう | 1人用 | 1.5人用 | 2人用 |
|---|---|---|---|
| 湯量のめやす | 約160ℓ | 約190ℓ | 約240ℓ |

●湯はり湯量は10ℓ～640ℓまでの設定ができます。
●風呂設定スイッチを1回押すごとに10ℓづつ変わります。
●表示されている湯量はめやすとして使用してください。
●一度、湯はり湯量を設定すると記憶します。

使いかた

# 湯はりのしかた（デラックスタイプのふろアダプター使用時）

1 ～ 2 の手順で行ってください。

## 1 運転スイッチを押す

表示は浴室リモコンの例です。

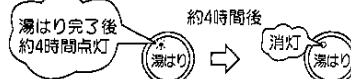
■湯はり運転中に給湯・シャワーを使用すると、湯はり運転は一時停止（給湯割込表示が点灯）となります。給湯・シャワーを使用した後、湯はり運転を再開します。

## 2 湯はりスイッチを押す

湯はり温度は約10秒間表示し、自動的に時刻表示にもどります。

### 湯はり設定温度について

■浴室リモコンのカバーを開け、温度スイッチ（A）を押すと、設定されている湯はり温度を約10秒間表示します。

## 湯はり完了！

- 設定された温度、湯量になると自動的に停止します。
- 湯はりが完了すると電子音でお知らせします。
- 湯はりが完了後、約4時間の保温をします。
（浴そうの湯温が下がると自動的に追いだきを行い、設定温度で自動的に停止します。）

ときどき浴そうの湯量を確認してください。
浴そうから湯があふれることがあります。
（高温水で沸かし上げますので、多少湯量が増えてきます。）

- 途中で湯はりを止めたいときや途中で保温を止めたいときは、湯はりスイッチを再度押してください。

使いかた

## ワンポイントアドバイス

■ちょっとあつめの湯はりのしかた（設定温度が約2℃高くなります。）

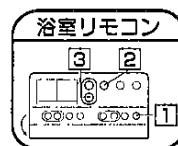
1 運転スイッチを押す

2 湯はりスイッチを押す

3 あつくスイッチを押す

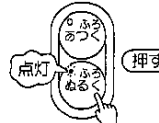
あつく湯はり完了！

湯はりが完了すると電子音でお知らせします。

■ちょっとぬるめの湯はりのしかた（設定温度が約2℃低くなります。）

1 運転スイッチを押す

2 湯はりスイッチを押す

3 ぬるくスイッチを押す

ぬるく湯はり完了！

湯はりが完了すると電子音でお知らせします。

# 湯はりのしかた（スタンダードタイプのふろアダプター使用時）

1 ～ 2 の手順で行ってください。

| 台所リモコン | 浴室リモコン |
|---|---|

スタンダードタイプふろアダプター

形状記憶合金
安全装置付

## 1 運転スイッチを押す

点灯　運転　押す

表示は浴室リモコンの例です。

■湯はり運転中に給湯・シャワーを使用すると、湯はり運転は一時停止（給湯割込表示が点灯）となります。給湯・シャワーを使用した後、湯はり運転を再開します。

## 2 湯はりスイッチを押す

点灯　湯はり　押す

湯はり温度は約10秒間表示し、自動的に時刻表示にもどります。

### 湯はり設定温度について

■浴室リモコンのカバーを開け、温度スイッチ（A）を押すと、設定されている湯はり温度を約10秒間表示します。

湯はり完了！

消灯　湯はり

- 設定された温度、湯量になると自動的に停止します。
- 湯はりが完了すると電子音でお知らせします。
- スタンダードタイプふろアダプターを使用の場合は自動保温機能はありません。

- 途中で湯はりを止めたいときは、湯はりスイッチを再度押してください。

## ワンポイントアドバイス

■ちょっとあつめの湯はりのしかた（設定温度が約2℃高くなります。）

浴室リモコン

1 運転スイッチを押す　2 湯はりスイッチを押す　3 あつくスイッチを押す　あつく湯はり完了！

湯はりが完了すると電子音でお知らせします。

■ちょっとぬるめの湯はりのしかた（設定温度が約2℃低くなります。）

浴室リモコン

1 運転スイッチを押す　2 湯はりスイッチを押す　3 ぬるくスイッチを押す　ぬるく湯はり完了！

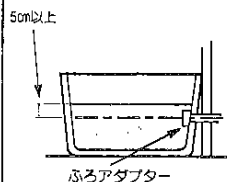
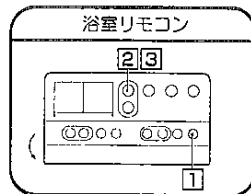
湯はりが完了すると電子音でお知らせします。

使いかた

# おふろの温度調節

## おふろのお湯をあつくしたいとき（追いだき）

### 運転前の確認

浴そう内のお湯が適量に入っているかどうかを確認してください。

1 運転スイッチを押す

2 あつくスイッチを押す

3 あつく運転の停止

**デラックスタイプのふろアダプターを使用の場合**

- 現在の浴そうの温度より約2℃温度が上昇し、自動的に停止します。（浴そうの温度が設定温度よりも約2℃以上低いときは、設定温度で自動停止します。
- 途中で停止させたいときは再度あつくスイッチを押してください。

**スタンダードタイプのふろアダプターを使用の場合**

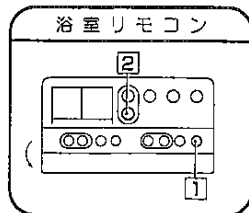
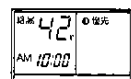
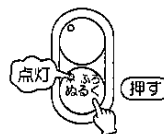
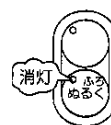
- 自動的に停止しません。湯温が適温になれば再度あつくスイッチを押してください。

やけどのおそれがあります。

### ワンポイントアドバイス

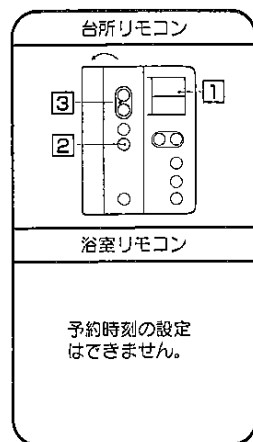
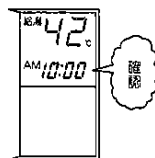
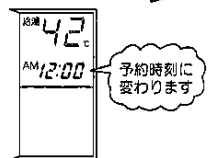
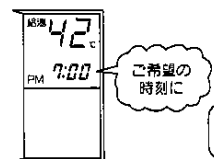
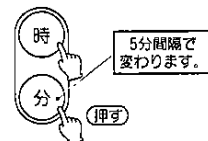
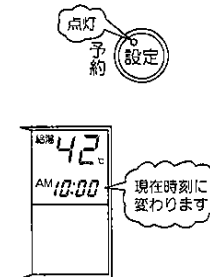
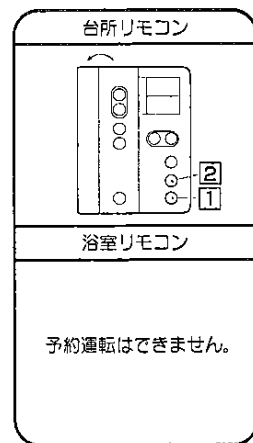
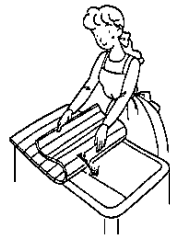
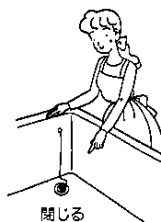
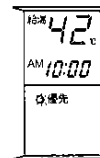
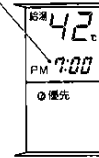
- 追いだきは高温水（約90℃）を差し湯する方式ですから浴そうの水位が上がってきます。
- 浴そうの種類や湯温などにより、適温になるまでの水位の増えかたが異なります。
- 浴そうのお湯が多すぎると、浴そうからお湯があふれることがあります。

## おふろのお湯をぬるくしたいとき

浴室リモコン

1 運転スイッチを押す

2 ぬるくスイッチを押す

ぬるく運転完了！

- 約10 ℓ の水が注水され、自動的に停止します。
- 途中で停止させたいときは、再度ぬるくスイッチを押してください。

使いかた

# 湯はり予約のしかた

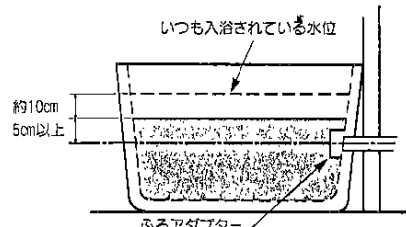
## 湯はり予約時刻の設定

## 予約運転のしかた

### 運転前の確認

### 湯はり運転完了！

- 予約設定された時刻になれば湯はりが完了します。
- 電子音で湯はりの完了をお知らせします。
- デラックスタイプのふろアダプター使用時は、湯はり運転完了後、約4時間の保温をします。（23ページからの湯はりのしかたを参照してください。）

- 予約、湯はり運転中に給湯・シャワーを使用すると湯はり運転は一時停止となります。
- 給湯・シャワーを使用後に運転を再開するため、湯はり完了時刻が少し遅れることがあります。

使いかた

# 残り湯の沸かしかた（デラックスタイプのふろアダプター使用時）

## 運転前の準備

### 浴そう内の湯量の確認

浴そう内の湯量が適量かどうかを確かめてください。

沸かし上げると湯量が増えますのでいつも入浴されている水位より、約10cmぐらい低めにしてください。ただし、ふろアダプターからは5cm以上の水位としてください。

浴そうからお湯があふれることがあります。

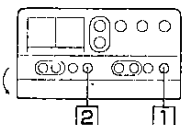
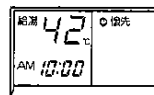
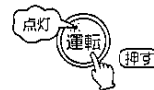
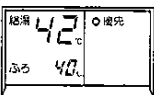
**湯量が少ないとき**

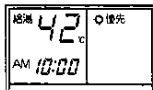
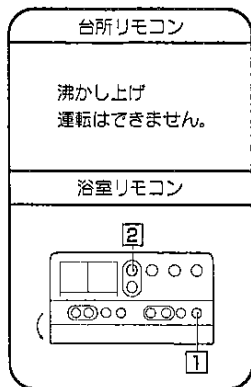
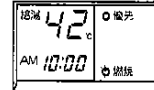
- 34ページの「たし湯のしかた」を行い、浴そう内の湯量を適量にしてください。

**⚠警告**

浴そう内の湯量が少ない状態で残り湯を沸かさない。

熱湯が出て、やけどのおそれがあります。

### 沸かし上げ温度の確認

## 残り湯の沸かしかた（デラックスタイプのふろアダプター使用時）

### 1 運転スイッチを押す

### 2 あつくスイッチを押す

**沸かし上げ完了！**

- 沸かし上げが完了すると自動的に停止し、電子音でお知らせします。
- その後、約4時間の保温をします。（23ページからの湯はりのしかたを参照してください。）

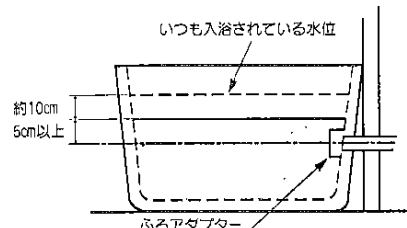
高温水を直接送り込んで、沸かす方式になっていますので多少浴そう内の湯量が増えます。

途中で停止させたいときは、あつくスイッチを再度押してください。

消灯 ふろ あつく 押す

使いかた

# 残り湯の沸かしかた（スタンダードタイプのふろアダプター使用時）

## 運転前の準備

### 浴そう内の湯量の確認

浴そう内の湯量が適量かどうかを確かめてください。

いつも入浴されている水位

約10cm

5cm以上

ふろアダプター

沸かし上げると湯量が増えますのでいつも入浴されている水位より、約10cmぐらい低めにしてください。ただし、ふろアダプターからは5cm以上の水位としてください。

浴そうからお湯があふれることがあります。

**湯量が少ないとき**

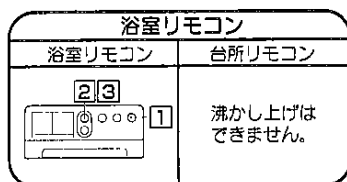
- 34ページの「たし湯のしかた」を行い、浴そう内の湯量を適量にしてください。

**⚠警告**

浴そう内の湯量が少ない状態で残り湯を沸かさない。

熱湯が出て、やけどのおそれがあります。

## 残り湯の沸かしかた（スタンダードタイプのふろアダプター使用時）

| 浴室リモコン | 台所リモコン |
| --- | --- |
| 2 3 / 1 | 沸かし上げはできません。 |

**⚠注意**

- 自動的に停止しません。湯温が適温になれば再度あつくスイッチを押してください。

やけどのおそれがあります。

1 運転スイッチを押す

2 あつくスイッチを押す

3 あつく運転の停止

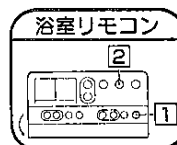
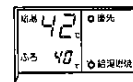
点灯 運転 押す

点灯 ふろ あつく 押す

消灯 ふろ あつく 押す



# たし湯のしかた

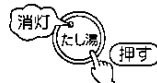
## たし湯スイッチを使う場合（浴室リモコンで操作してください。）

1 運転スイッチを押す

2 たし湯スイッチを押す

3 たし湯完了！



- 湯はり設定温度の湯を約10ℓたし湯して自動的に停止します。

湯はり温度は約10秒間表示し、自動的に時刻表示にもどります。

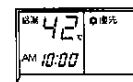
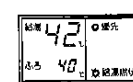
- 途中で止めたいときは、たし湯スイッチを再度押してください。



## 湯はりスイッチを使う場合（浴室リモコンで操作してください。）

1 運転スイッチを押す

2 湯はりスイッチを押す

3 湯はり運転の停止

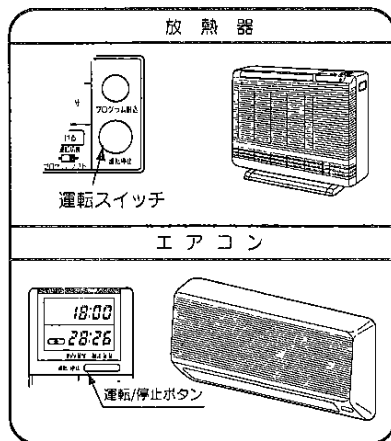
点灯 湯はり 押す

湯はり温度は約10秒間表示し、自動的に時刻表示にもどります。

- 湯量が適量になれば、湯はりスイッチを再度押してください。

停止を忘れると浴そうから湯があふれることがあります。

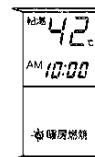
使いかた

# 暖房のしかた

## マルチコントロールの場合

**1** 放熱器またはエアコンの運転スイッチを押す

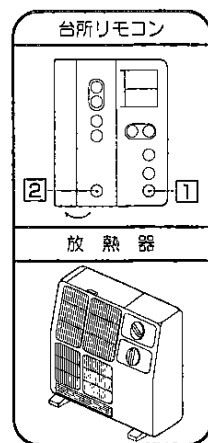
- 放熱器やエアコンにはいろいろな種類がありますので、それぞれの取扱説明書に従って操作してください。
- エアコンの場合、暖房のモードになっていることを確認してください。
- 台所リモコンの暖房スイッチは「切」の状態で使用してください。
  放熱器などの運転スイッチでの発停ができなくなります。

**2** 暖房運転の開始

暖房運転の燃焼中はリモコンの暖房燃焼表示が点灯します。

表示は台所リモコンの例です。

**3** 暖房運転の停止

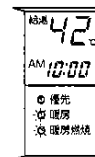
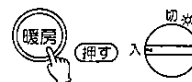
放熱器またはエアコンの運転スイッチを押す。

## マルチコントロールでない場合

**運転前の準備**

バルブ（暖房配管回路）を全開にする。

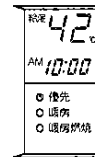
- 暖房配管または放熱器などのバルブを全開にして下さい。
- 放熱器に電磁弁を使用している場合は、放熱器の切替スイッチを「ON」にしてください。自動的にバルブが「開」になります。

**1** 運転スイッチを押す

**2** 暖房スイッチを押す
放熱器の運転つまみを「入」にする。

**3** 暖房運転の停止

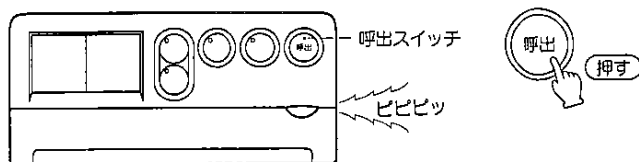
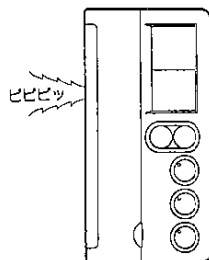
放熱器の運転つまみを「切」にする。
暖房スイッチを押す。

42
AM 10:00
優先
暖房
暖房燃焼

使いかた

# 呼び出し音を鳴らしたいとき

人を呼ぶ必要が生じた時などに、声を出さずに知らせることができます。

## 呼出スイッチを押す

浴室リモコン

台所リモコン

- 呼出スイッチを押すと各リモコンで同時に鳴ります。
  （押し続けているとその間鳴り続けます。）
- 浴室から呼び出し音を鳴らすことができます。



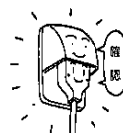
# 凍結予防のしかた

■冬期は暖かい地域でも、配管内の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。
こうした事故を予防するために、次のような措置を行ってください。

## 機器凍結予防による方法

### 給湯・ふろ側

気温が下がってくると自動的に凍結予防ヒーターが作動して機器内を保温します。

1. 浴そうのお湯を排水する。
2. 電源プラグが差し込まれていることを確認する。（機器周囲に電源プラグがない場合は、機器用屋内ブレーカーが「入」になっていることを確認する。）

リモコンの運転スイッチ「入」「切」に関係なく、作動します。

給水、給湯配管、給水元栓などの凍結は予防できませんので必ず保温材や電気ヒーターを巻く措置をしてください。

■冷え込みが厳しいときは、この凍結予防ヒーターだけでは効果がありません。次ページの「通水による方法」または、「機器内の水を抜く方法」を行ってください。

### 暖房側

気温が下がってくると自動的にポンプが回り、凍結を予防します。

1. リモコンの運転スイッチを切る。
2. 各部屋の操作つまみを「※」にする。

※放熱器（エアコンなど）は種類によって、凍結予防運転の方法が異なるため、放熱器の説明書をお読みください。

**不凍液について**

暖房側の凍結予防には不凍液も使用しています。不凍液は適正濃度を保つため1年に1度点検が必要です。お買求めの販売店、担当メンテ会社、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

# 凍結予防のしかた

■外気温が低くなるおそれのあるときは、浴そうのお湯を最後の人の入浴後に必ず排水してください。

■冷え込みが激しいときは次のような措置を行ってください。

## 通水による方法（冷え込みが厳しいとき）

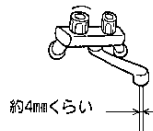
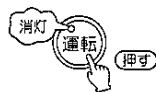
（給湯・ふろ側）

1 浴そうのお湯を排水する。

2 リモコンの運転スイッチを切る。

3 ガス栓を閉じる。

4 給湯栓より水を少量流す。（1分間に約400cc・・・太さ約4mm）

約4mmくらい

5 約30分後に再度流量を確認する。

給水、給湯配管、給水元栓などの凍結が予防できます。

## もし凍結して水がでないとき

1 リモコンの運転スイッチを切る。

2 ガス栓を閉じる。

3 給水元栓を閉じる。

4 給湯栓を全開にする。

5 少し気温が上がったら、ときどき給水元栓を開けて、給湯栓より水が出ることを確認する。

6 水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認の上、使用してください。

凍結したまま使うと機器に異常が生じる場合があります。
凍結により、機器や配管が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

## 機器内の水を抜く方法（長期間使用しないとき　冷え込みが激しいときなど）

（給湯・ふろ側）

**⚠注意**

お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、機器が完全に冷えてから水抜きを行ってください。

やけどのおそれがあります。

1 浴そうのお湯を排水する。

2 電源プラグを抜く。（機器周囲に電源プラグがない場合は、機器用屋内ブレーカーを「切」にする。）

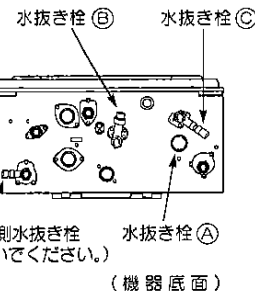
※機器用屋内ブレーカーを切る場合、電気が遮断されて困るような電気器具と共有されている場合は、特に注意してください。

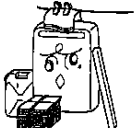
3 ガス栓を閉じる。

4 給水元栓を閉じる。

5 すべての給湯栓を全開にする。

6 水抜き栓Ⓐ Ⓑ Ⓒを左に回して取り外す。

水抜き栓Ⓑ　水抜き栓Ⓒ　暖房側水抜き栓（開けないでください。）　水抜き栓Ⓐ

（機器底面）

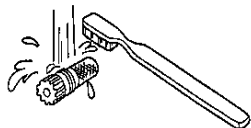
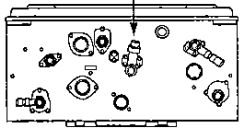
再び使用するまでそのままにしておく

給水、給湯配管、給水元栓などの凍結は予防できませんので、必ず保温材や電気ヒーターを巻く措置をしてください。
機器からの排水量は約650ccですので、適切な容器を準備してください。

### 再度ご使用になるとき

1 水抜き栓 Ⓐ Ⓑ Ⓒ をしっかりと取り付ける。

2 給水元栓を開き給湯栓より水が出ることを確認する。

3 必ずすべての給湯栓を閉じてから15ページからの「使いかた」に従って使用してください。

# 点検・お手入れ

## 点検

| | 点検のしかた | 処置 |
|---|---|---|
| 機器および周辺 | 機器の周りや排気筒、排気口のそばに燃えやすいものを置いていませんか？ | 燃えやすいものを除いてください。 |
| | 運転中に機器から異常音や不快な臭いなどがありませんか？ | お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスへ連絡してください。 |
| | 機器の外観に異常がありませんか？<br>排気トップ、排気口および給気口にほこりや、変色したあとがありませんか？ | |
| | 機器や配管から、ガスの臭いはありませんか？ | |
| | 機器や配管から、水漏れはありませんか？ | |



### 定期点検のおすすめ

使用上、支障がない場合でも、安全により長く、使用していただくために2～3年に1回程度の定期点検をおすすめします。
詳しくは、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに相談してください。
この場合は、有料となります。



## お手入れ

| | お手入れのしかた |
|---|---|
| 機器本体・リモコン | 固くしぼった布で汚れをふきとってください。<br>ベンジンやシンナーなどは使わないでください。<br>機器およびリモコンの色、表示ステッカーの文字が消える原因になります。<br>リモコンは故意に水や洗剤などをかけないでください。<br>リモコン内部の電気部品の故障の原因になります。 |
| 水フィルター | 1 給水元栓を閉じる。<br>2 水抜き栓Ⓑを左に回してはずす。<br>3 水抜き栓Ⓑの水フィルターを水洗いして掃除する。 |

# 故障かな？と思ったら

■故障かな？と思ったらただちに使うのをやめて、まず次のことをお調べください。

| こんなとき | お調べいただくこと | 参照ページ |
|---|---|---|
| ●リモコンの運転ランプが点灯しない。（時計表示が消えている。） | ●停電していませんか？<br>●漏電安全装置が作動していませんか？ | 9<br>14 |
| ●給湯栓を開いてもお湯にならない。（水のまま） | ●停電していませんか？<br>●漏電安全装置が作動していませんか？<br>●ガス栓が全開になっていますか？<br>●給湯栓·給水元栓が全開になっていますか？ | 9<br>14<br>15<br>15 |
| ●給湯栓を開いても水がでない。 | ●断水していませんか？<br>●凍結していませんか？ | 7<br>39 |
| ●高温のお湯がでない。 | ●湯温調節は適切でしょうか？<br>●ガス栓が全開になっていますか？ | 17<br>15 |
| ●低温のお湯がでない。 | ●湯温調節は適切ですか？<br>●機器の水フィルターがつまっていませんか？<br>●給湯栓·給水元栓が全開になっていますか？ | 17<br>42<br>15 |
| ●湯はり・追いだきが止まらない。 | ●停電していませんか？<br>●漏電安全装置が作動していませんか？ | 9<br>14 |
| ●使用中、湯温が極端に変動する。 | ●ガス栓が全開になっていますか？<br>●給湯栓·給水元栓が全開になっていますか？ | 15<br>15 |
| ●おふろのお湯がぬるい。 | ●ふろ温度設定は適切ですか？<br>●ガス栓が全開になっていますか？ | 21<br>15 |
| ●おふろのお湯があつい。 | ●ふろ温度設定は適切ですか？<br>●給水元栓が全開になっていますか？<br>●機器の水フィルターがつまっていませんか？ | 21<br>15<br>42 |
| ●暖房がきかない。 | ●ガス栓が全開になっていますか？ | 15 |

●以上のことをお調べになっても、なお異常があるときやわからないときは、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスに連絡してください。
不完全な処置は事故のもとになりますので、修理は絶対にお客さま自身でなさらないでください。



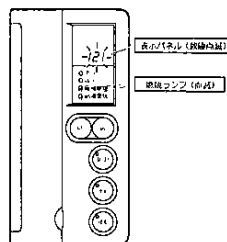
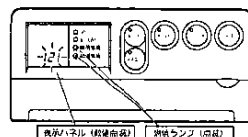
■次のような現象は故障ではありません。

| こんなとき | お答えします |
|---|---|
| ●給湯栓を絞ったら水になる。 | ●給湯栓からのお湯が1分間に約2リットル以下になると消火します。 |
| ●給湯栓を開いてもすぐにお湯が出てこない。 | ●機器から給湯栓までの距離があるので、お湯が出てくるまでに少し時間がかかります。 |
| ●お湯が白く濁っている。 | ●白い濁りは、水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、細かい泡となって出てくる現象です。 |
| ●低温のお湯がでない。 | ●夏場などの水温が高い場合には、低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。給湯栓をもっと開けて湯量を増やすか水と混ぜて使用してください。 |
| ●運転を停止しても、しばらくの間、機器でファン音（ブ～ン）がする。 | ●再使用時の点火をより早くするために、しばらくの間ファンがまわる音です。 |
| ●給湯(湯はり)設定温度が40℃(42℃)にかわっている。 | ●約5分以上の停電が起きたときは、停電前の給湯（湯はり）設定温度にかかわらず40℃(42℃)にかわります。再度設定しなおしてください。 |
| ●停電復帰後にお湯がでない。 | ●お湯を使っている途中で停電が起きたときは、再度通電してもリモコンのスイッチが「切」になっているため、点火動作はしません。<br>再度リモコンの運転スイッチを「入」にしてから使用してください。 |
| ●湯はり·追いだき開始時に浴そうのふろアダプターから「ボコッ」という音がする。 | ●ふろ配管中にたまった空気がふろアダプターよりしばらくの間出てくるためです。 |
| ●寒い日に排気トップから | ●冬は、吐く息が白く見えるように、排気ガス中の水蒸気により白く見えます。 |
| ●湯はり・追いだきが断続的に運転する。 | ●給湯と同時使用すると湯はり・追いだきが待機中となるためです。 |
| ●冬期など寒いときに暖房のポンプが回る。 | ●凍結予防のためポンプが自動運転をするためです。 |
| ●暖かい季節でも給湯を使用すると暖房のポンプが回る。 | ●ポンプの固着を防止するために、自動的にポンプを回しているためです。 |

# 故障かな？と思ったら

## 異常報知（OKモニター）をお調べください。

● 機器に不具合が生じると、リモコン表示画面に下記のような3けたの数字と燃焼ランプが点滅します。

台所リモコン

浴室リモコン

| 表示パネル | 内　容 | 処置方法 |
|---|---|---|
| 111 | 給湯バーナ不着火 | 運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして再操作をして、表示が出なければ正常です。 |
| 113 | 暖房バーナ不着火 | |
| 121 | 給湯バーナ途中消火 | |
| 123 | 暖房バーナ途中消火 | |
| 151 | ふろアダプタ閉塞、または断水 | |
| 161 | 給湯高温検出 | |
| 163 | 暖房高温検出 | |
| 173 | 暖房回路の不具合（1） | ※ |
| 311 | 給湯サーミスタ系統の不具合 | ※ |
| 321 | 給水サーミスタ系統の不具合 | ※ |
| 331 | ふろアダプタサーミスタ系統の不具合 | ※ |
| 343 | 暖房サーミスタ系統の不具合 | ※ |
| 433 | 暖房回路の不具合（2） | ※ |
| 543 | 水位センサ系統の不具合 | ※ |
| 610 | 燃焼ファン系統の不具合 | ※ |
| 710 | 電装系統の不具合 | ※ |
| 760 | リモコン系統の不具合 | ※ |

● 処置後も異常報知をくり返すときや、上記以外の表示または、※印の場合は、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスに連絡してください。



# アフターサービス

## サービスのお申し込み

● 43ページの「故障かな？と思ったら」を見て、もう一度ご確認ください。
● 確認のうえ、それでも不都合な場合あるいは、ご不明な場合はご自分で修理しないでお買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスに連絡してください。
なお、連絡されるときは、下記のことをお知らせください。

1. 品　名　ガス給湯暖房機（エックス ジェット オート）
2. 大阪ガス商品コード　例
（機器前面に貼付してあります。）

| (N) 44-625 (U) |
|---|
| 大阪ガス株式会社 |
| 744　625　08 |
| (BD-369RFC-J) |

4. 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）
5. ご住所・お名前・電話番号・道順（できるだけ詳しく）

## 転居される場合

ガスには都市ガス（数種類）およびＬＰガスの区分があります。

● ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので転居先のガスの種類をご確認のうえ、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスに連絡してください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間中でも有料となります。
● ガスの種類によっては調整・改造できない場合もあります。

## 保証、補修について

● 保証書に記載されているように機器の故障については、一定期間・一定条件のもとに修理いたします。保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
● 無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。
修理によって性能が維持できる場合は修理いたします。（有料）

## 補修用性能部品の最低保有期間

● 補修用部品の最低保有期間は、当製品の製造打ち切り後10年です。
その後の修理は補修用性能部品がなく、修理できない場合がありますので、ご了承ください。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

# 仕様

| 器種名 | | ガス給湯暖房機 | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 型式名 | | YG2401R | YG2401RG | YG2401RQ | YG2401RM |
| 品番 | | **44-625型** | **44-626型** | **44-627型** | **44-628型** |
| 種類 | 給湯方式 | 先止め式 | | | |
| | 暖房方式 | 温水循環方式 | | | |
| | 給排気方式 | 屋外用 | | | |
| 設置方式 | | 屋外設置方式 | | | |
| 点火方式 | | 電子イグナイタによる連続放電点火式 | | | |
| 外形寸法 | 本体 | 高さ750mm×幅480mm×奥行235mm | | | |
| | 台所リモコン | 高さ198mm×幅98mm×奥行24.5mm | | | |
| | 浴室リモコン | 高さ98mm×幅198mm×奥行24.5mm | | | |
| 重量 | 本体 | 43kg | | | |
| 最低作動水圧 | 給湯・追いだき | 14.7 kPa（0.15kgf/㎠） | | | |
| 使用水圧 | | 147 kPa（1.5kgf/㎠以上） | | | |
| 最低作動水量 | 給湯 | 2.5 ℓ /min | | | |
| 暖房ポンプ機外揚程 | | 53.0 kPa（5.4m$H_2O$）（5.0 ℓ /minのとき） | | | |
| 温度制御方式 | 給湯・追いだき | 電子式ガス比例制御および水量比例制御方式 | | | |
| | 暖房 | 電子式ガス比例制御およびON-OFF制御方式 | | | |
| 温度調節 | 給湯 | 約37℃から約60℃まで15段階 | | | |
| | 追いだき | 約93℃ | | | |
| | お湯はり | 約37℃から約48℃まで12段階 | | | |
| | 暖房 | 約80℃または約80℃、約70℃、約65℃の3段階 | | | |
| 出湯量 | 給湯 | 2.5～20 ℓ /min | | | |
| | 追いだき | （4～6 ℓ /min） | | | |
| | お湯はり | 2.5～20 ℓ /min | | | |
| 排気ファン制御方式 | 給湯・追いだき | 負荷による比例制御 | | | |
| | 暖房 | 負荷による比例制御 | | | |
| | 同時使用 | 負荷による比例制御 | | | |
| 安全装置 | | 立消え安全装置・残火安全装置・空だき防止装置<br>過熱防止装置・電流ヒューズ・過圧防止安全装置（過圧逃し弁）<br>停電時安全装置・漏電安全装置（漏電しゃ断器）<br>燃焼ファン回転数検知装置・凍結予防装置・水量センサ | | | |
| 使用電源 | 電圧 | AC100V | | | |
| | 周波数 | 60Hz | | | |
| 消費電力 | | 190W（凍結予防運転作動時206W） | | | |
| 接続 | ガス | 20A（R3/4）オネジ | | | |
| | 給水・給湯 | 20A（R3/4）オネジ | | | |
| | ふろ | 15A（R1/2）オネジ | | | |
| | 暖房 | 20A（G3/4）オネジ | | | |
| | オーバーフロー | 15A（R1/2）オネジ | | | |
| | 電気 | 本体電源　AC100V　60Hz　3心（うち1心アース用） | | | |
| | 電気 台所リモコン | 台所リモコン～本体　DC12V 2心 | | | |
| | 電気 浴室リモコン | 浴室リモコン～本体　DC12V 2心・ふろアダプター用　DC12V　2心 | | | |
| 付属品 | | 台所リモコン（一式）・浴室リモコン（一式）・配管用継手類 | | | |

| 使用ガスグループ | 1時間当りのガス消費量（kW） | | | 標準出力（kW） | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 能力最大時 | |
| | 全ガス消費量 | 給湯ガス消費量 最大 | 暖房 ガス消費量 | 給湯 | 暖房 |
| 都市ガス用13A | 67.4（58000kcal/h） | 51.7（44500kcal/h） | 16.9（14500kcal/h） | 41.4（35600kcal/h） | 14.0（12000kcal/h） |
| LPガス用 | 64.2（4.60kg/h） | 50.5（3.62kg/h） | 15.2（1.09kg/h） | 40.5（34800kcal/h） | 12.2（10500kcal/h） |

備考
- 水湯＋25℃上昇時の出湯能力：（23.7 ℓ /min）
- 水温＋40℃上昇時の出湯能力：14.8 ℓ /min

※（　）内は混合水栓を使用した場合です。



# メモ